

28秒の新記録を達成！ 玉入れ選手権で番組記録を更新

1月3日放送のKBC「ぎゅっと新春スペシャル 学校対抗玉入れ選手権～年間チャンピオン発表～」で、白川小学校が小学生の部で年間チャンピオンに輝きました。福岡・佐賀県の代表校を抑え、6年生チームは33秒の新記録を達成。番組出演者とスタッフが学校を訪問し、優勝トロフィーを贈呈しました。その後、再度玉入れに挑戦し、自身の記録を28秒に更新。白川小学校の子どもたちの団結力が光りました。



元プロ野球選手が指導！ 熱気あふれる野球教室を開催

12月27日、九州社会人野球55年会主催のプロ野球選手・社会人野球選手合同野球教室が日産スタジアムで開催されました。元ソフトバンクの杉内俊哉さんら3人の元プロ選手、日産自動車九州・JR九州など社会人野球チームのOBや選手が約240人の小中学生に熱心に指導。子どもたちは技術と夢を膨らませた1日となりました。



新春を彩る門松を設置 苅田工業高校野球部が清掃活動

12月26日、苅田工業高等学校野球部の部員たちが、新年の来庁者を温かく迎えようと、町に門松を寄贈しました。役場庁舎玄関に設置後、部員たちは日頃の応援への感謝を込め、道路沿いのゴミ拾いなど町内の清掃活動を行いました。庁舎前を彩る門松と生徒たちの奉仕活動に、来庁者からは「立派な門松に背筋が伸びる思いです。部員たちの一生懸命な姿に元気をもらいました」などの声が寄せられました。



心肺停止状態の男性に救命処置 苅田町消防本部が感謝状を贈呈

適切な救命処置で尊い命を救ったとして、12月10日、(株)九州テクノメタルの藤岡秀樹さんと廣瀬篤実さんに苅田町消防本部から感謝状が贈られました。また、苅田町防災協会からも表彰が行われました。2人は9月、勤務中に心肺停止状態となった同僚に対し、迅速に連携して処置を施し、救命へ繋がりました。表彰式で崎平消防長は「おふたりの勇気ある行動のおかげで命が救われました」と深く感謝を述べました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

防災意識を高める学校給食の取り組み 非常食「救給カレー」を給食で提供

阪神・淡路大震災から31年となる1月17日を前に、1月16日、町内小・中学校の給食で救給カレーが提供されました。これは、給食センターで災害などに備えて備蓄している非常食の更新時期に合わせて、防災への理解を深めてもらおうと実施されたものです。1月17日の防災とボランティアの日に合わせてこの取り組みで、災害時の対応を学ぶとともに、防災への意識を新たに作る1日となりました。



食育の時間を支援 愛情こもったブレンド米が給食へ

京築地区で活動する子育て支援ボランティア団体の親子の学び舎くみ・さくさくファームの皆さんが「ゆく鴨米」と「くるみ愛米」のブレンド米260kgを町に寄贈しました。両団体は、化学肥料を使わない稲作に取り組んでいます。寄贈されたお米は、12月5日の学校給食で児童・生徒に提供されました。安心・安全な地域産米の味わいを通じて、食の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

クリスマスファミリーコンサート サンタからのプレゼントで大盛況！

12月25日、子育て支援センターでクリスマスファミリーコンサートが開催されました。0～5歳の親子、約90人が参加し、バイオリンとピアノによるクリスマス曲や、演奏で再現された桃太郎の物語を楽しみました。終盤にはサンタクロースも登場し、クリスマスプレゼントが贈られました。参加した親子は「本格的な生演奏に癒やされ、素敵な思い出になりました」と話し、会場は心温まる幸せな雰囲気に包まれました。



苅田工業高校の生徒が 消防本部へインターンシップ研修

12月3日・4日の2日間で苅田工業高等学校の生徒2名が苅田町消防本部でインターンシップ研修を行いました。1日目は、消防の仕事について理解してもらうため、仕事内容や車両の説明、救急処置や救急資機材の取り扱いなどを体験しました。2日目は、車両破壊、ホース延長、放水などの訓練を消防隊員と一緒に体験しました。生徒たちは消防の仕事を理解し、現場さながらの訓練を通じて貴重な経験を積みました。

